

平成30年度 京都大原学院 研究報告会

研究主題

地域と共に大原の後継者を育てる

大原の未来を担う子どもたちの育成をめざして

— 分科会A —

交流を通して
価値観を広げる取組

— 分科会B —

地域の文化に根ざした
キャリア教育

— 分科会C —

9年間の学びをささえる
学力向上に向けた指導法の工夫

- 子どもの成長を見る視点の確立
- 学習者だけでなく、指導者も高まり合うTT授業
- 異学年交流



- アクティブスイッチをONにするための支援の工夫
- テレビ会議を中心としたICTの活用

日時

平成31年1月26日(土) 受付 9:50 開始 10:30~16:00

場所

京都大原学院 〒601-1242 京都市左京区大原来迎院町2-2

TEL. 075-744-2004 / FAX. 075-744-2079 / e-mail: ohara-sc@edu.city.kyoto.jp

京都市立大原小中学校 または 京都大原学院 で検索

参加申し込み方法

本校ホームページ掲載の「お申し込みのご案内」を確認の上、「申込書」に記入して、電子メールもしくはFAXにて、1月14日までに(株)JTB京都中央支店までお申し込みください。参加費 2000円(資料代含む)

平成27年度は、「第1回小中一貫教育小規模校全国サミット in 大原」でお世話になりました。全国からたくさんの方に集まっていただき、大会を大成功に終えることができました。ありがとうございました。あの時より3年が過ぎ、今年度は「第4回小中一貫教育小規模校全国サミット in 大原」を開催することとなりました。研究主題を「大原の未来を担う子どもたちの育成をめざして～地域と共に大原の後継者を育てる～」とし、小中一貫教育小規模校の「良さ」を十二分に生かしながら取り組んできた研究成果を報告いたします。「A: 交流」・「B: キャリア教育」・「C: 指導法の工夫」に焦点を当て、3つの分科会を持ち、協議も行います。遠いところではありますが、是非、京都大原学院に足をお運びいただき、子どもたちの様子、研究実践をご覧くださいませよう、ご案内申し上げます。

大原



京のいなか、結いの里

「京都大原三千院」の歌で一躍有名になった大原は、平安時代に建礼門院らが隠棲した隠れ里。往生極楽院で有名な三千院や寂光院などの名刹が点在し、今も静かな田園風景が広がっています。豊かな自然と伝統文化に恵まれながら大原のフィールドを生かして、学院生は地域の人たちに見守られながら、毎日元気に過ごしています。昔、京都市内に薪を売り歩いていた大原女に扮し、本校の子どもたちも伝統行事に参加しています。



主催/小中一貫教育小規模校全国連絡協議会

後援/京都市教育委員会、奈良市教育委員会、廿日市市教育委員会、十日町市教育委員会

プログラム

9:50	10:30	11:40	12:00	13:10	13:20	13:50	15:00	15:35	15:50～
受付開始 西館入口 付近	公開授業 各教室	全校合唱 学校紹介 体育館	昼食 (ブース発表) 12:30～13:00頃 体育館	全体会 開会挨拶 体育館	全体会 研究報告 体育館	分科会 講堂 多目的室 体育館	全体会 講演 体育館	全体会 講評 体育館	全体会 共同宣言 閉会挨拶 体育館

公開授業

学年	テーマ	授業者	教科	学習内容	会場
1年	C 学力向上	青木	国語	これは、なんででしょう	1年教室
2年	C 学力向上	石見	音楽	日本のうたを 楽しもう	音楽室
3年 にじいろ(育成)	C 学力向上	安達	算数	おもさくらべ	にじいろ教室
3年	C 学力向上	久貝	算数	重さ	3年教室
4年	C 学力向上	根来・天野 (TT授業)	英語	This is my favorite place.	4年教室
5年	B 地域	木下	総合	つながろう大原 ～三千院長期宿泊学習を通して～	5年教室
6年	C 学力向上	福島・澤 (TT授業)	算数	量の単位	6年教室
7年	C 学力向上	丸田	英語	校舎案内をしよう	7年教室
8年 1組(育成) 2組	A 交流	牧野・川勝	理科	「生命のつながり」ウニの受精 バフンウニの受精のようすを観察する	東館2F 理科室
9年	B 地域	藤井	総合	大原提言 9年生による、大原の未来を見据えた論文発表で、 9年間の学びの集大成として位置付けています。	講堂

全校合唱

1～9年生 総勢68名からくりだされる絶妙なハーモニーをお聞きください。

ブース発表

昼食時にブースを開設し、全国各地のポスターセッション。6年生考案の和菓子「花もっち～」販売。

研究報告

9年間をつなぎ、卒業時の学力を見据え、研究を進めてきました。その内容と、主体的・対話的で深い学びを実現する取組を報告します。

分科会

分科会テーマ	指導助言
A 交流を通して価値観を広げる取組	国立教育政策研究所名誉所員 小松 郁夫氏
B 地域の文化に根ざしたキャリア教育	奈良教育大学教職大学院教授 小柳 和喜雄氏
C 9年間の学びをささえる学力向上に向けた指導法の工夫	奈良教育大学教授 赤沢 早人氏

講演

演題「新学習指導要領を生かす小中一貫小規模校の教育」

国立教育政策研究所名誉所員 「日本義務教育学会」会長 京都大学特任教授 小松郁夫氏

講評

奈良教育大学教職大学院教授 小柳和喜雄氏

閉会挨拶

次期サミット開催校の挨拶を含みます。

京都大原学院 10 周年記念式典

京都大原学院の 10 年間のあゆみを大原の里の人々と御一緒にお祝いください。

どのようにして、学校を大原の里に残すことができたのか。里の人の思いと京都大原学院に通う子どもたちの思いがつながる記念式典。

京都大原学院歌

作詞 平井 乙磨
作曲 福澤 昌彦

一、小野の霞の たつ頃は
夢がおどった 野の花も
木に咲く花も 入学を
祝ってくれた 春だもの
ぼくもあなたも 大原の
希望にもえた 学院生

二、学びの窓よ 夢はるか
正しく強く 真実の
そうだ木霊を 友と呼び
明日の誇りを いざ築こう
いざ起て磨け いざ築け
京都 大原 学院生

日時 平成 31 年 1 月 25 日 (金) [受付] 13:00~

[式典] 13:30~15:40

会場 京都大原学院 体育館 (西館 2F)

〒601-1242 京都市左京区大原来迎院町 22

TEL. 075-744-2004 / FAX. 075-744-2079

e-mail: ohara-sc@edu.city.kyoto.jp

主催 京都大原学院 10 周年記念事業委員会

プログラム

1. 開会の辞
2. 国歌斉唱
3. 校歌斉唱
4. 10周年記念事業委員会 委員長挨拶
5. 来賓祝辞
6. 記念品贈呈
7. 学院生合唱
8. 学院生発表
9. パネルディスカッション「京都大原学院10年間のあゆみ」
コーディネーター 奈良教育大学教職大学院教授 小柳和喜雄
パネラー 10周年記念事業委員会 田家正雄
国立教育政策研究所名誉所員 小松郁夫
元大原小学校校長 山口正修
京都大原学院初代校長 宮崎裕子
京都大原学院校長 石飛 聡
京都大原学院 PTA 会長 中村圭一
10. 学校長謝辞
11. 閉会挨拶

